

滋賀県空手道選手権大会 空手男子が大活躍！ 全国へ！



栞原翔くん 栞原潤くん 野田一成くん 野田健太郎くん

5月10日(日)に滋賀県立武道館で第50回滋賀県空手道選手権大会が行われ、次の方々が優秀な成績を収められました。(市民スポーツ課)

※敬称略

名前・学校	種目	成績	
栞原 潤 (湖西中3年)	中学男子 組手競技	優勝	近畿大会・ 全国大会出場
栞原 翔 (安曇川高3年)	少年男子 組手競技 形競技	第2位 第3位	近畿大会出場
野田 一成 (安曇川高1年)	少年男子 形競技	第4位	
野田 健太郎 (天理大1年 (安曇川高出身))	成年男子 軽量級組手競技 形競技	優勝 第4位	近畿大会出場

びわ湖グラウンドゴルフ選抜交歓大会 森本さん、総合優勝！

4月21日(火)に長浜ドームで、びわ湖グラウンドゴルフ選抜交歓大会が行われ、森本孝二さん(今津)がダイヤモンド賞、ナイスショット賞を獲得し、総合優勝されました。(市民スポーツ課)



総合優勝という快挙を成し遂げた森本さん

あいさつは地域と子どもをつなぐ第一歩！ 「あいさつ運動」功労者表彰



日ごろの地域での地道な努力と積極的なあいさつ運動への取り組みが評価され、今津青少年育成学区民会議が平成27年度「あいさつ運動功労者表彰」を受けられました。

「あいさつ」は、社会生活における最も基本的なことであるとともに、地域と子どもをつなぐきっかけとなります。このため、今津少年補導委員会と協力の下、地域のおじさんおばさん運動の一環として、毎月学校校門前で大きな声であいさつ運動を実施されています。

杉嶋郁夫会長は、「最初は恥ずかしがっていた子どもたちも、あいさつを続けることで子どもたちのほうからあいさつしてくれるようになり、子どもたちのあいさつが校門前に響くようになった。」と笑顔でお話いただきました。(高島市青少年育成市民会議)

相談者と行政の架け橋 松田 行政相談委員 に感謝状

行政相談の業績が特に顕著で他の模範とされることから、行政相談委員の松田とも江さんに、滋賀県行政評価事務所長から感謝状が贈呈されました。

行政相談委員は、市民の皆さんの相談相手として行政サービスに関する相談をお受けし、解決のための助言や行政機関に対する通知などを行っています。高島市では、小島俊彦さん、中村栄次郎さん、松田とも江さんの3名が総務大臣から行政相談委員として委嘱され、相談者と行政の架け橋として活動されています。日頃のご尽力に感謝し、今後ますますのご活躍をお祈りします。(生活相談課)



松田とも江さん 小島俊彦さん 中村栄次郎さん

高島地域水防訓練

浸水を防げ！ 土のうで水防

5月31日(日)、新旭町新庄の安曇川河川敷で高島地域水防訓練(滋賀県・高島市主催)が開催されました。

会場では、市内各地域の消防団員や、建設業協会会員、県職員、市職員が集まり、水害に備えて土のうを用いた水防の訓練が行われました。

参加した消防団員らは、水防専門家 松永正光さんの指導により、土のう袋の紐の緩まない結び方や、水面に対して縫い目を向けないといった置き方などを学びました。

その後、各グループに分かれ、それぞれ土のうをつくり、積土のう工や、釜段工といった水防工法を実践しました。

慣れない作業でしたが、持ち前のチームワークで各班無事に水防工法を完成。いざというときのために、水防の技能を身につけることができました。

他にも、県防災ヘリコプターによる孤立者救助の訓練や、県建設業協会高島支部による水のう工の訓練も行われ、水害に備えました。(秘書広報課)



土のうの積み方の一つ「釜段工」。実際に水を入れて、出来具合をチェック。



土のうを作る消防団員。



同日、新旭町の新庄区では、大雨により安曇川がはん乱する危険があるとの想定で、避難訓練が行われました。新旭体育館に避難をされた区民の方は、避難資材を設置した後、災害についての講習を受けられました。

長年にわたる身近な緑地づくり等が評価 今津町 中野区花クラブが表彰

5月30日(土)に宮崎県の総合文化公園で行われた第26回全国みどりの愛護のつどいにおいて、みどりの愛護功労者国土交通大臣表彰式が行われ、中野区花クラブが表彰されました。

みどりの愛護功労者は、花と緑の愛護に顕著な功績のあった民間の団体に対して、その功績をたたえ、国民運動としての緑化推進活動の模範として表彰されるものです。

中野区花クラブは、平成9年から中野区の有志の方が中心となって設立され、宮の森公園内の花壇や主要地方道沿いに季節折々の花を育てるなど、身近な緑地づくりや清掃活動に長年貢献されてきたことが評価されました。(都市計画課)



びわ湖一周さんかく映画祭

この映画祭は、男女共同参画週間に合わせて、滋賀県内の5つの男女共同参画センターが連携して開催します。

映画を楽しんだあとは、気軽にトークしましょう。

- ▼日時 7月2日(木) 13時30分～
 - ▼場所 働く女性の家
 - ▼内容 映画「グッモーエビアン」
出演 大泉洋、麻生久美子ほか
 - ▼対象者 どなたでも
(託児あり・申込必要)
 - ▼定員 50人
 - ▼映画鑑賞 無料
(カフェトーク参加料100円)
- 働く女性の家
☎(22) 5775

人の数だけ、
「らしさ」があっ
いいだね。



市民協働課
☎(25) 8526

「男らしさ」のイメージに「女らしさ」のイメージが加わり、責任感や「女らしい」「イメージに近づきやすい」「思いやり」や「優しさ」などは男女ともに備えておくものといえます。

「男なら」「女のくせに」などと押し付けられ、納得できないなら、思い切って「NO!」を。「あなたらしさ」「その人らしさ」を見つけてください。



「男らしく」「女らしく」は必要?

「男らしい人になりたい」「男らしい人が好きだ」などと思うのは自由。でも、自分にはその気がないのに「男らしく・女らしく」などと言われるのは窮屈です。

「男らしさ」のイメージに「女らしさ」のイメージが加わり、責任感や「女らしい」「イメージに近づきやすい」「思いやり」や「優しさ」などは男女ともに備えておくものといえます。

土用の丑にナマズを食べる日が?

絶滅危惧種でもあるウナギの代用品として、近畿大学がナマズの養殖に取り組んでいるニュースが先頃新聞紙上を賑わせました。

土用の丑に、ウナギのかば焼きを食べるのは日本独自の食文化の一つでもあります。河川の護岸整備などによる生育環境の変化や稚魚の乱獲により、漁獲量が激減し、近い将来絶滅の危険があるとされています。

一方ナマズは、琵琶湖を臨む私たちにとって非常に身近な存在です。私も子どもの頃、よく魚釣りでナマズを持ち帰ったものですが、これを祖母が炊き上げ、原型をとどめた姿でお弁当のおかずに入れていた時には、恥ずかしくて隠すようにして食べたことを思い出します。皆さんの中にも、かば焼きで食べられたことがある方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

現在、近畿大学ではマグロに続きナマズの養殖研究が行われていますが、ナマズは、その生育環境を整えエサを工夫することで、ウナギと変わらない食味や、刺身など生食でも味わえるなどの研究成果が伝えられています。

琵琶湖に臨み、そこに流れ込む水量の1/3を生み出し、古くから水に親しむ生活文化のある高島市では、現在、ナマズの生産拠点の誘致活動を積極的に展開しているところなんです。

全国の皆さんに、「今年の土用の丑は高島産のナマズに!」と言っていただける地域産業につながられるよう、このチャンスを逃さず、ぜひとも成功につながりたいと思っています。

福井 正明

市長雑記



毎日の歯みがきでお口ピカピカ☆ 親子でいい歯コンクール

6月4日(木)、安曇川保健センターで「高島市親子でいい歯コンクール」を行いました。毎年6月に子どもの歯の健康を通して、親自身も歯に対する意識を高めてもらうため行っています。

昨年の3歳6か月健診を受診した369人から選ばれた7組が参加、当日は身体測定や歯科衛生士からのブラッシング指導、歯科医師による診察を行いました。

審査の結果、最優秀賞には、中川さん親子が選ばれました。中川さんは、7月12日(日)に行われる県のコンクールへ市の代表として参加されます。

幼少期の歯の健康や生活習慣は将来の歯の健康につながります。今一度家族で歯の健康について見直してみましよう。(健康推進課)



日頃の歯みがきを実践



県コンクールへの参加に向け、「毎日のブラッシングをがんばりたい」と意気込みを語られた中川奈央美さんと、陽菜ちゃん。



清水 歯科衛生士

奥歯から前歯になど、順番を決めておくとみがき残しがなくなります。
また、奥歯の噛み合わせや、前歯の裏側に歯垢がたまりやすいので重点的に磨きましょう。



メール配信サービス「リアルタイム高島」で
不審者情報をお知らせします!

登録用アドレス real.takashima@sg-m.jp

【登録方法】

登録用アドレスに空メールを送信してください。

折り返し登録用のメールが送られますので、内容に従って登録手続きを行ってください。



6月2日(火)、各小学校区から推薦された67人の「子ども安全リーダー」委嘱式が行われました。

子ども安全リーダーは、緑の腕章と帽子を着用し、毎月20日の「地域安全の日」に通学路等の一斉パトロール、学校や子ども110ばんのおうちとの情報交換、また不審者や不審車両に関する情報を警察へ通報するなど、地域一体となって子どもたちの安全を見守る活動にご活躍いただきます。

図青少年課 ☎(32) 4458

高島子ども安全リーダー

地域の子どもの安全を見守ります!

夏の食中毒にご注意

梅雨の時期から9月にかけて、サルモネラ、腸炎ビブリオ、腸管出血性大腸菌O157、カンピロバクターなど、細菌が原因となる食中毒が多く発生します。これは細菌が高温多湿を好み、増殖が活発になるためです。

その中でも、カンピロバクターによる食中毒が全国的に多く発生しています。

！カンピロバクター

カンピロバクターは、少量の菌でも食中毒を引き起こします。

鶏肉や牛レバー等の生食や加熱不十分が主な要因にあり、調理過程の不備で食肉から二次汚染することもあります。

<症状>

カンピロバクターに感染すると、腸炎を発症し発熱、倦怠感、頭痛、吐き気、腹痛、下痢、血便等の症状を起こします。

<予防のポイント>

★ 食材をしっかり加熱しましょう

カンピロバクターは熱に弱いので中心まで火を通し十分に加熱調理をしましょう。



★ 二次汚染を防ぎましょう

カンピロバクターの汚染が多い食肉から別の食材への二次汚染を防ぐために、食肉と野菜用等のまな板、包丁等の使い分けをしましょう。

★ 清潔にしましょう

調理の前には手をしっかり洗いましょう。調理器具は熱湯消毒をし、乾燥もしっかり行ないましょう。

食中毒を防ぐには、細菌を「付けない・増やさない・やっつける」が3大原則です。

きちんと対策を取り食中毒を予防しましょう！

☎ 高島市民病院 ☎ (36) 0220 (代表)

環境センター在り方検討委員会を

設置しました

5月20日(水)に、高島市環境センター在り方検討委員会を設置しました。

この委員会は、市長の諮問を受けて将来における高島市環境センターの在り方について調査、審議する附属機関で、安定的な処理、環境負荷の低減、費用対効果等、幅広い視点から議論が進められます。

委員には、学識経験者のほか焼却施設等の専門家や市内団体の代表者等の

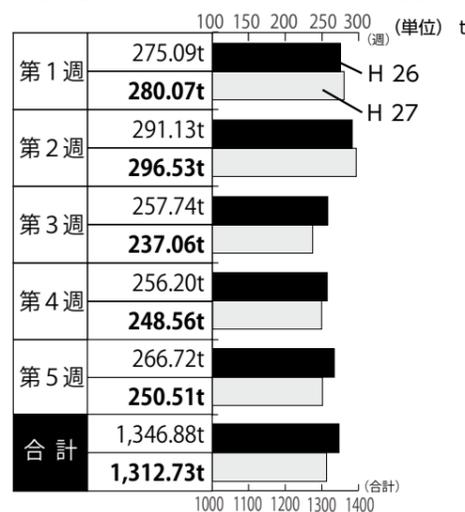
10名の方に就任いただき、会長の立命館大学教授の樋口能士さんを中心に今年の12月まで6回程度の審議等を経て、答申が行われます。

市では、答申の内容を踏まえ、今後の環境センターの方向性を決定するとともに、原点に立ち返り、ごみ処理施策の見直しを進めてまいります。

☎ 環境政策課(環境センター対策室) ☎ (25) 8123

5月の燃やせるごみの収集量

市民の皆さんのご理解とご協力により、環境センターに収集される「燃やせるごみ」が前年度同月に対して**34.15t(2.5%)**減少しました。引き続き、ごみの分別や減量にご協力ください。



6月17日までの補助金申請受付状況

- 電気式生ごみ処理機 789件
- コンポスト 394件
- 事業所用(大型)生ごみ処理機 13件



RECYCLE

7月22日から 使用済小型家電を ボックス回収します！

貴重な資源を有効利用するため、皆様のご協力をお願いします。



回収ボックス (イメージ)

使用済小型家電(デジタルカメラやゲーム機等)には、金や銅、希少な金属類(レアメタル)など貴重な資源が含まれています。「使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律(小型家電リサイクル法)」の施行以降、有用な金属資源を国内で有効利用する取り組みが全国で進められています。そこで、高島市におきましても、7月22日から市役所や公民館に回収ボッ

クスを設置し、使用済小型家電を回収します。回収した小型家電は、適正に処理することにより、資源となり、国内で再利用されます。使用が終わった小型家電については、これまで燃やさないごみB類として出してもらっていましたが、これからは分別していただき、お手数ですが最寄りの回収ボックスにお持ち込みください。

【回収ボックス設置場所】

- 高島市役所本庁舎、マキノ支所、今津支所、朽木支所、安曇川支所、高島支所、朽木公民館(やまびこ館)、安曇川公民館(安曇川ふれあいセンター)、マキノ公民館(マキノ土に学ぶ里研修センター)

【対象品目】

- 携帯電話、ノートパソコン、デジタルカメラ、ビデオカメラ、ゲーム機、電子辞書等
- ★小型家電は、電池や電源で動く家電等です。(ただし、28.0cm×17.5cmの投入口に入る物)

【注意事項】

- ① 個人情報削除してから投入してください。
- ② 家電4品目(テレビ、エアコン、洗濯機・乾燥機、冷蔵庫・冷凍庫)は回収できません。
- ③ 投入されたものは返却できません。
- ④ 電池は必ず取り外してください。
- ⑤ 回収ボックスへ投入できる時間は、各施設の執務時間内となります。

※取り外した乾電池(ボタン電池含む)は、有害ごみとして別に回収しています。分別収集にご協力をお願いします。詳しくは、平成26年4月発行の「ごみの分け方・出し方」をご覧ください。お問い合わせください。



7月1日～7日は、高島市子ども虐待防止推進週間

守れなかつた命を見つめて ストロップ!! 児童虐待

平成18年7月5日、市内で当時2歳の女児が保護者からの虐待により、幼い命を奪われる事件が発生しました。市では、このような悲劇を二度と繰り返さないために、7月1日～7日を「子ども虐待防止推進週間」とし児童虐待防止を啓発しています。子どもの笑顔を守るために、私たちにできることは何かをこの機会に考えてください。

《期間中の取り組み》

私たちにできること...

街頭啓発

7月3日(金)の夕方
に市内大型量販店で啓
発を行います。



園の早寝早起きキャラクター「おはよちゃん」も啓発



啓発コーナー設置

子どもの幸せを願い、オレンジ短冊・千羽鶴の作成にご協力をお願いします。

【期間】7月1日(水)～7日(火)

【場所】市役所本庁1階エントランス

子ども家庭相談課 ☎(25) 8517

- ・虐待と思われる事実を知ったときには通報してください。
- ・子育て中の親子に、やさしいまなざしをお願いします。
- ・地域の子どもたちに対する、見守りや声かけをお願いします。

平成27年度の教育委員会の取り組み

Vol.1 学校教育課

小中一貫教育を中核に据えた学校教育の充実

小中一貫教育を本格実施して2年目、小中学校の一体感さらには高まり、「やさしく、強く、志をもった高島の子」の育成に向けて、生き生きとした教育活動が展開されています。本年度は、高島市全体で小中学校の指導と学び、子ども同士をつなぐ「高島プログラム」を実践しています。

高島プログラムとは

1 小中学校の指導をつないで、わかる授業づくり【共同授業研究】

小中学校の学習内容と教科指導につながりをもたせ、子どもたちにとって、興味深く、わかりやすい授業をつくるために、中学校区の小中学校の教員が互いの授業について共に考え、実践しています。



2 小中学校の学びをつないで、意欲的な学習に【教科担任制】

中学1年生が小学校と中学校の学習方法の違いに戸惑うことなく、スムーズに中学校の学習へと移行できるよう、中学校の指導体制を小学校に一部導入し、6年生の子どもたちが中学校の学習の方法を体験しながら、学習を進めています。このように、小学校から中学校への学びをつなぎ、子どもたちの学習意欲を高めることを目指しています。



子ども同士をつないで伸びやかな学習環境を【学びの集団づくり】

子どもたちが自分の思いを表現したり、お互いが教え合ったりする活動を多く設定し、子どもたちが一緒に達成感を感じ、学習の楽しさを共有できる学習環境づくりに力を入れています。



本年度は、「高島プログラム」の充実を図り、子どもたちの確かな学力と豊かな心を育てたいと考えています。ご家庭や地域の皆さんには、子どもたちの成長を見守っていただきますようお願いいたします。

高島市教育委員会 第5回定例会報告 5月27日開催

○議案

- ・高島市教育委員会事務点検評価委員の委嘱について
- ・高島市体育施設の管理運営に関する規則の一部を改正する規則案について
- ・高島市今津水泳プール管理運営規程の一部を改正する訓令案について
- ・高島市立学校水泳プール管理運営規程の一部を改正する訓令案について
- ・高島市立幼稚園預かり保育事業実施要綱を廃止する告示案について
- ・高島市教科用図書選定委員会委員の委嘱および任命について
- ・高島市教科用図書選定委員会調査研究員の任命について
- ・高島市教科用図書の選定に関する調査審議の諮問について

■高島市民体育大会(夏季)が開催されました

第11回高島市民体育大会(夏季大会)の総合開会式が5月17日(日)に安曇川総合体育館で開催されました。今年は、「市民みんなでスポーツを!」を活動の柱として、明るく楽しいスポーツ活動の輪が広がることを願い、市内会場を中心に6月28日(日)までの間、21種目の競技が開催されました。



■トーチラン滋賀 in 高島 開催



5月16日(土)に今津総合運動公園を会場に、スペシャルオリンピックスへの理解や知的障がいのある人たちの健康増進、社会参加の促進を図るとともに、ともに生きる社会の早期実現などを目的に、2015年トーチラン滋賀 in 高島が開催されました。

- ・参加者 102人
- ・アスリート 50人(うち市内22人)
- ・スタッフ、ボランティア 52人

このコーナーに対するご意見等は、高島市教育委員会事務局教育総務課 ☎(32) 1132 までお気軽にお問い合わせください

子どもに関する相談機関

☺ 子ども家庭相談課 ☎ 25-8517

☺ 健康推進課 ☎ 25-8110

各保健センター

マキノ (27) 1128 今津 (22) 5101
 朽木 (38) 3111 安曇川 (32) 4413
 高島 (36) 8008 新旭 (25) 8110

子どもの養育や生活上の問題、夫婦間の暴力(DV)等家庭に関する相談。

☺ 教育相談・課題対応室 ☎ 32-4406

いじめや不登校、友達関係のことなど教育全般に関する相談。

☺ あすくる高島(市少年センター内)

☎ 32-3824

原則、中学生以上20歳未満の青少年を対象とした生活改善や就学・就労に関する相談。

☺ 子育て支援センター

マキノ (27) 8187 今津 (22) 4833
 朽木 (38) 2070 安曇川 (33) 1540
 高島 (36) 0660 新旭 (25) 3399

未就園児の子育てに関する相談。

☺ 虐待ホットライン(24時間対応)

☎ 077-562-8996

子どもの虐待に関する相談。中央子ども家庭相談センターにあります。

☺ 子ども・子育て応援センター(こころんだいやる)

☎ 077-524-2030

9時～21時 12/29～1/3を除く

☎ 0570-078-310 ★24時間対応

育児、いじめ、不登校、虐待、進路などに関する本人または保護者の相談。

平成27年7月1日(水)から 児相相談所全国共通ダイヤルが3桁の番号になりました

子どもたちや保護者のSOSをいち早くキャッチするため、覚えやすい3桁の番号です。

児童相談所全国共通ダイヤル



今年度の国民年金保険料は
月額 **15,590円**です。
(平成 27 年 4 月分～平成 28 年 3 月分)
早めの納付をお願いします。

▼さまざまな納付方法があります

日本年金機構から送られる納付書により、金融機関・郵便局・コンビニで納めることができます。また、クレジットカードによる納付やインターネット等を利用した納付、そして便利でお得な口座振替もあります。

▼納期限までに納めてください

日本年金機構では、納期限までに納めていただけない方に対して、電話、書面、面談により早期に納めていただくよう案内を行っています。

経済的な理由で

▼納付が困難な場合は？

経済的な理由等で保険料の納付が困難な場合は、保険料の納付が免除される制度や猶予される制度（30歳未満に限る）がありますので、市役所保険年金課または各支所へご相談ください。

【平成 27 年度免除の受付期間】

7月1日から開始され、平成 27 年 7 月分から平成 28 年 6 月分までの期間を対象として審査を行います。

【さかのぼって免除申請できます】

平成 26 年 4 月に法律が改正され、2 年 1 か月前の月分までさかのぼって免除申請をすることができますようになりました。

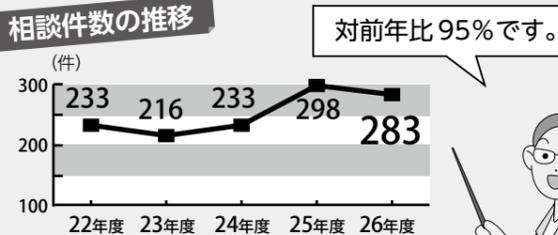
失業等により保険料を納付することが経済的に困難になったものの、申請を忘れていたために未納期間がある方等は、一度市役所保険年金課または各支所へご相談ください。

保険料が納め忘れの状態、万一、障がいや死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられなくなる場合があります。

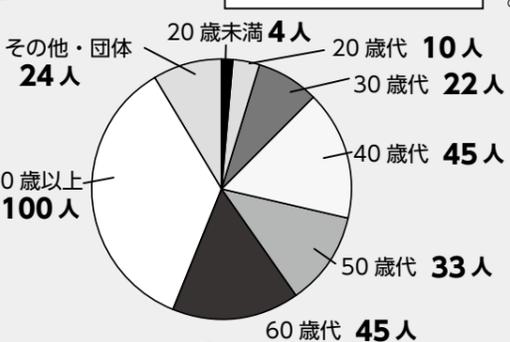
市役所保険年金課 ☎(25) 8137
大津年金事務所 ☎077 (521) 1789

市内の消費生活相談の
状況はどうなっているの？

平成 26 年度に高島市の消費生活相談窓口で受け付けた相談の概要をお知らせします。



年代別人数



相談内容の特徴

- 全体ではアダルトサイトや出会い系サイトなど、**有料サイトの利用料金トラブルに関する相談が多く寄せられました。**
- 70歳以上の人の相談は、**電話勧誘販売や訪問販売によるものが大半を占めています。**日中、自宅にいたることが多いため、勧誘を受けやすいと思われます。
- 「**各家を訪問する点検商法**」や「**火災保険を使った家屋修理の勧誘**」に関する相談が急増しました。
- 払いすぎた医療費を返すという**還付金詐欺**や、**大手企業の名を騙り実態のない社債を買うように誘う劇場型詐欺の相談は、前年同様にあり、被害も発生**していますので、今後も注意が必要です。

困ったときはひとりで悩まず、ご相談ください。また、高齢者はあきらめて相談しなかったり、被害にあっていることに気付かなかつたりする傾向にあります。周囲の見守りで相談窓口につなぎましょう。

生活相談課 ☎(25) 8125

はじまっています
大腸がん検診！

がん検診でがんが見つかった家族の方の声をいただきました。

健診やがん検診をほとんど受けていなかった父親。5年前娘の私のがん検診を勧め、市のがん検診を受けてもらいました。すると、早期の大腸がんが発見されました。父親はまだ55歳だったので本人だけでなく家族全員が落ち込みました。けれども幸い早期発見、早期治療だったため、現在は仕事復帰し元気に過ごしています。これ以降、私たち家族全員ががん検診を受けています。がんが見つかったら怖い、自分は大丈夫だと思っただけで、自分は大丈夫だと思っただけで、がん検診を受けていない方に、ぜひともこの体験を知ってもらい、がん検診を受けてほしいと思います。

（図1）がん検診では早期のがんが見つかります！

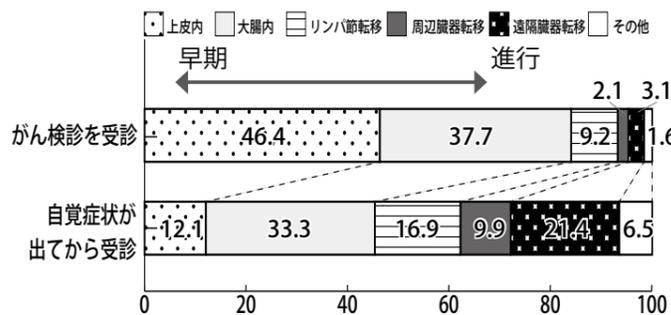


図1は、滋賀県の「大腸がん発見の経緯と進行」の累計です。がん検診でがんと診断された場合は、早期の段階で発見されていることがわかります。

安心・簡単・大腸がん検診!!
大腸がんは増えています

大腸がんを早期発見するためには**40歳になったら毎年検診を受けることが大切**です。

《大腸がん検診の受け方》

① 集団検診で受ける場合

各保健センター（朽木地域は朽木支所）で大腸がん検診の容器を受け取り、検便を提出してください。

* 提出日時、場所など詳しい内容は容器と一緒にお渡しします。

② 個別医療機関で受ける場合

医療機関での大腸がん検診は年間を通じて実施しています。ご希望の医療機関で大腸がん検診の容器を受け取り、容器を受け取った医療機関に検便を提出してください。

* 大腸がん検診は、痛みや苦痛を伴わず簡単に調べられる検便による検査です。

年に一度は大腸がん検診を受けましょう!!

第1回 発酵料理教室

「発酵食をもっと家庭にとり入れてもらいたい」「高島にある素晴らしい発酵食文化や安心安全な食材を伝えていきたい」との思いで「発酵つながり隊」を結成し、高島市協働提案事業により今年度は4パターン合計8回の料理教室を予定しています。

▼日時・場所

① 7月8日（水）今津東コミュニティセンター、② 7月11日（土）安曇川ふれあいセンター ※両日とも 10時～13時

▼定員 各20人

▼受講料 各回1,000円

▼講師 カフェアリエビオ 三矢美保氏

▼内容 暑い夏にピッタリのさわやか中華メニュー（予定）鶏ムネ肉の甘酢炒め、サラダ、スープ

▼持ち物 エプロン、三角巾、お手拭き、筆記用具

▼その他 託児はありませんが、お子さん連れでも保護者の方が責任をもっていただけるなら参加していただけます。申し込み時にその旨をお伝えください。

▼申込先 発酵つながり隊ホームページからお申し込みください
<http://hakkou-tunagaritai.jindo.com>

高島発酵つながり隊 代表 美食倶楽部 ☎090 (9054) 0446

『在宅医療地域資源マップ』を作成しました

高島市では高齢化が進み、それに伴い、医療や介護を必要とされる方が増え、在宅医療の必要性はますます高くなると考えられます。

在宅医療を行うには、医療・看護・介護などの多職種が連携し、その方の思いを共有しながら支援することや、家族や周りの方の理解や温かい支援が必要となります。

今回、在宅での療養生活に役立てていただくため、「在宅医療地域資源マップ」を作成しました。市内の在宅医療に関するさまざまな情報や相談窓口をわかりやすくまとめています。ぜひご利用ください。



在宅医療の出前講座も行っていきます。

在宅医療・介護出前講座

医師と在宅医療を考えよう

「終末期を迎えても身近な人に囲まれて最期を迎えたい...でもどうしたらいいの?」そんな皆さんの声を聞かせてください。医師を中心とした在宅医療に関わる職種の方が地域にお伺いし、皆さんの疑問にお答えします!!

「在宅医療地域資源マップ」や「出前講座」についてのお問い合わせは地域包括支援課まで。ぜひご利用ください。

地域包括支援課 (地域包括支援センター) ☎(25) 8150

- 内容
①在宅医療資源の地図
②訪問診療・在宅支援診療所
③歯科診療
④在宅医療に取り組む薬局
⑤訪問看護ステーション
⑥市内医療機関などの一覧
⑦相談窓口一覧 など

●入手場所
地域包括支援課窓口 (市役所本庁内)

すてきな作品をお待ちしています!

郵便またはEメールで、投稿者氏名・住所・電話番号を書き添えて投稿してください。作品は未発表のもので、応募は一人1点とし、作品や氏名には必ずふりがなをお願いします。なお、Eメールで投稿する場合は、漢字の直後に()書きで読みがなを記入してください。

★市民の方が対象です。応募数が多い場合は選考をさせていただきます。

▼投稿先

郵便→ 〒520-1592 高島市新旭町北畑 565 番地 高島市秘書広報課あて
メール→ hishokoho@city.takashima.lg.jp

▼次回締切
7月27日(月)必着 (掲載は9月号)



春風に 洗濯袖が 手をつなぐ
ボケットに 春風入れて 万歩計
我が夫婦 昼寝し過ぎて 夜行化し
湖西路に あいば野むかう 装甲車
並木道を バイク疾走 風光る
人生を 又楽しめる この一句
晴天に 白の眩しい 花水木
草餅を 一つ摘みて 俳談議
ヤマザクラ 散り初めたのか 花びらが
春雨と 散りゆく桜 踏しめて
表決に 退席するのは 無責任
キラキラと 瀬音に踊る 若鮎の
カネは無し 立派な庁舎 いらません
青空に 威風堂々 姫路城
花菖蒲 紫群れて 咲きほこる
春日差し 小鮎銀りん 輝かし
三球目 直球勝負で 泥沼へ
近江より 滋賀の呼び名が 我は好き♥
藤花の 色濃くなりぬ 朝日受け
ボケぼうし グランドゴルフ 友が増え
夜毎鳴く 乙女ヶ池や 丑蛙
玄関に つばめ菓づくり すごい技
鉢植えの 藤多数咲き 見事なり
春近し 芽を出しかけた 露の臺
老いの会 咲かす桜を 楽しめり
これ、あかん あれも、あかん、世 悲しいな
歯科医さん 食べる楽しみ 有り難う
朝日うけ 若芽もあざやか 栗林し
夏の夜 山の夜風の なごり夏
葎切や 湖畔の宿へ 鳴きに來る
近年は 屋根より低い こいのぼり
散歩して いつもと違う 空気吸う
おまつりの こどもみこしの いしよがい
風邪に寝て 母に甘えし 頃思う
若葉映え 子供みこしや はずむ声
五月晴 若葉せんたく物 話してる
新緑が 野山染めゆく 自然の美
山すその 川面にほたる 乱れとぶ
春祭り ほろ酔い足元 右夫
桜咲き 思わぬ雪で ホット飲む
五月とは 思えぬ暑さに 春忘れ

平井 ちく 朽・大野
丸岡亜希子 (新・藁園)
上山 惟裕 (高・城山台)
久保 俊明 (高・拜戸)
白井やよい (高・宮野)
北原 宏 (今・今津)
伊庭 健博 (新・深溝)
伊山美智子 (朽・麻生)
伊丹 孝子 (高・勝野)
川端 昭子 (マ・高木浜)
大塚 秀男 (安・川島)
北川 国重 (安・青柳)
梅村 保次 (安・四津川)
中河 仁子 (今・今津)
吉川 明 (安・北船木)
駒井 重雄 (安・北船木)
川尻 耕生 (今・松陽台)
平山 辰也 (マ・新保)
大神 敏昭 (マ・白谷)
小谷 忠雄 (マ・西浜)
宇井 増男 (高・武曾横山)
頃常 芳子 (今・今津)
山本 京子 (高・高島)
山本 忍 (高・高島)
河原田 勝 (今・岸脇)
池田よし枝 (今・今津)
曾根ケイ子 (新・饗庭)
上田 えみ (マ・浦)
久米 良彦 (新・太田)
山本喜代治 (安・長尾)
穴井 義夫 (今・梅原)
穴井由香里 (今・梅原)
前川 たつ (新・針江)
堤中 幸子 (新・針江)
山本 節子 (今・南新保)
沢井 美代 (朽・岩瀬)
福井 良 (安・西万木)
野田 敏子 (新・旭)
山田 薫 (安・北船木)
奥津とし江 (安・川島)
添田富美子 (安・常磐木)

「高島あしたの体操」取組紹介 第4弾

【藤江区】の取り組み

- 活動日 週1回 火曜日
●会場 藤江老人憩の家
●参加者 平均13人~15人



「高島あしたの体操」に毎週取り組んでいる地域が増えていきます。その一つが安曇川町藤江区です。毎週火曜日にラジオ体操第1、第2をした後、「高島あしたの体操」を継続されています。体操の後は、わいわいとコーヒーを飲みながら、昔の話や近況を話すことも楽しみの一つです。

必ず行きたいという人がいるので、毎週開催しています。継続のためにしている工夫としては、会場の開け閉め等リーダーが行けない時は交代しながら行っています。(リーダーがいるから続くと思うとの意見もあります。)



田村たま枝さん

参加者の声
・(身体に) 効いている感じがする。
・家に帰ってから、体が楽。
・体操から帰ってから仕事ができるぐらい体が動く。
・サロンや「あしたの体操」をする等、行けるところがあるので、生活に張りが出てきます。

介護にお悩みの方
一緒に学びませんか?

家族介護教室

高齢者を介護されている家族の方、過去に介護経験のある方、介護に関心のある方、皆さんで情報交換をしたり、介護の知識や技術について学んでみませんか。

日時 7月10日(金) 11時~15時
場所 安曇川公民館 視聴覚室
内容 11時~ 情報交換
13時~ 講演 認知症についての話 ~ケアについて~
講師 京都地域包括ケア事業研究会人材・開発研究センター 認知症看護認定看護師 西村 優子氏

申し込み・お問い合わせ
7月9日(木)までに、地域包括支援課(地域包括支援センター)にお申し込みください。

宝くじ 当たるといいナァ 夢の夢
暑中ハガキ 友と交換し 安否知る
西内に 鐘の音涼し 夏の夕
我と蟬 その日暮しの 木陰かな
初孫の 寝顔愛しき腕の中
春とばし 冬から夏に 早がわり
富士登山 人・人・人で 人酔いす
新緑の 道老犬と 散歩する
梅雨空に 昭和歌謡 涙せり
ハクビシン 人の心を ふみにじて
今にして すつきりしない 庁舎位置
薫風の 水郷巡りや 鯉跳ねて
タラノ芽と 夫はいそぐ 野山かな
腹減った 大盛りにくれと 農繁期
趣味を持つ 亡き義母教え ありがたき
忍びこみ 血奪おう 文月の蚊
苗代に 月の宿るや まん丸に
初夏の風 田畑に響く 蛙の声
玉ねぎを 教わりしまま 楽レシビ
朝ぼらけ 湖面に伸びる 光の道
雪山が 緑の山に 衣替
いい陽気 鼻歌聞こえる 台所
葉は眠り 花は眠らず ねむの花
初夏の湖 鳥参りして ありがたや
四方の峰 若緑の中 藤の花
一・二輪 咲く庭見つけ 蝶のくる
田植え機 の音に負けじと 蛙鳴く
夕涼み 湯上り浴衣に 風通る
太陽光 緑を侵す パネル波
一人居の 雨戸を叩く 夜の月
花畑 手をぬいた末 草畑
木の芽は 体の病気も 芽を吹いて
立葵 ふるさとの村 想う花
春霞 乱し山麓 明けの六つ
カッコウの 声に引かれて 迷い路
春遠足 鹿と大仏 奈良の都
愛犬と 散歩するより 食っちゃ寝
京行きや ○○○お前も 連れつたる
80路 声は聞いても 気は若し
陽春の加賀 世界に示す 古と智と技
波静か 浮きつ潜りつ 鵜飼

伊丹 良子 (新・新庄)
寺田 義輝 (マ・西浜)
松本せつ子 (マ・海津)
保井 泰子 (安・上古賀)
橋本 重生 (今・今津)
北川 しげ (安・西万木)
金村 玉子 (マ・蛭口)
坂口その江 (マ・知内)
高野 龍哉 (高・野田)
渡辺 幸江 (新・深溝)
西川五三郎 (高・高島)
澤辺みさを (新・藁園)
松田 節子 (新・新庄)
森本 幸枝 (今・梅原)
上原すみ江 (新・太田)
枝 常信 (安・川島)
北坂 修 (高・武曾横山)
和田阿也子 (新・旭)
墨友 光代 (今・上弘部)
山本美智子 (マ・新保)
岡田 芳子 (マ・沢)
早田 弘子 (今・今津)
本城 和枝 (新・太田)
船野 秀二 (今・松陽台)
小和田富枝 (新・旭)
高橋レイ子 (高・鴨川平)
田中せつ子 (高・勝野)
桑 洋一 (新・太田)
高澤 芳枝 (今・松陽台)
白井つ由子 (高・宮野)
高岡ふじ江 (マ・小荒路)
木津 みね (高・拜戸)
日浅 優子 (新・太田)
西 晴明 (高・鴨川平)
西 美津子 (高・鴨川平)
西山 徳蓮 (マ・高木浜)
西山 薫 (マ・高木浜)
八木 宏 (高・鴨)
伊吹 忠義 (マ・中庄)
枝 ぎぬ枝 (安・常磐木)
井保 孝夫 (安・西万木)